

問1 1783年に発生した浅間山の噴火によって空が暗くなり灰が降り注ぐといった大規模な被害が記録されたように、18世紀後半の日本は深刻な自然災害や飢饉に見舞われました。こうした社会不安を受けて松平定信が主導した「寛政の改革」の内容として、最も適切なものはどれか。（2020年 東京都公立入試 類似）

1. 生活に困窮した旗本や御家人の借金を帳消しにする棄捐令を発令した
2. 裁判や刑罰の基準を明確にするため、公事方御定書を制定した
3. 物価の上昇を抑えることを目的として、株仲間の解散を命じた
4. 幕府の財政を立て直すため、長崎貿易を制限して銅の輸出を管理した

問2 江戸時代後半の浮世絵には、伊勢参り（伊勢神宮への参拝）に向かう大勢の群衆や、沿道の茶屋で活気ある様子を見せる旅人たちが描かれた風景画が多く見られます。このような庶民の旅が盛んになった背景や状況を説明したのものとして、最も適切なものはどれですか。（2025年 群馬公立入試 類似）

1. 五街道や宿場などの交通網が整備され、信仰を名目とした庶民の旅が社会的に認められるようになった。
2. 幕府がキリスト教を保護し、全国各地の教会へ参拝するための移動手段を町人に提供した。
3. 海外との貿易が自由化され、外国製の衣服を身にまとい、地方を視察することが庶民の義務となった。
4. 身分制度が撤廃されたことにより、農民が耕作を放棄して自由に観光旅行を行える特権を得た。

問3 江戸時代中期、幕府は長崎における中国（清）との貿易において、来航する船の数や貿易額に制限を設けました。このような制限を行った背景として最も適切な理由はどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

1. 貿易の決済手段として使われていた金・銀・銅の海外流出を防ぐため
2. 中国から伝来する儒学の影響が幕府の支配体制を脅かすと考えたため
3. 中国船がキリスト教の宣教師を日本へ密航させていることが発覚したため
4. 国内の農業技術が向上し、中国から農産物を輸入する必要がなくなったため

問4 江戸時代の中期以降、外来の儒教や仏教の影響を受ける前の、日本古来の精神や文化を明らかにしようとする学問が盛んになりました。この「国学」を大成し、『古事記』を研究して『古事記伝』を著した人物として正しいものはどれですか。（2024年 京都公立入試 類似）

1. 本居宣長
2. 杉田玄白
3. 新井白石
4. 福沢諭吉

問5 18世紀末から19世紀初頭にかけて、ヨーロッパではフランス革命やナポレオンの台頭により国際情勢が激変しました。この時期、日本の長崎・出島で行われていた貿易の背景にあるヨーロッパの状況として正しいものはどれですか。（2023年 愛知公立入試 類似）

1. フランスがオランダを支配下に置いたことで、オランダ本国が事実上消滅していた。
2. アメリカが独立を宣言した影響で、オランダに代わってアメリカが出島での貿易を独占した。
3. イギリスで産業革命が起こったため、オランダは日本への工業製品の輸出を停止した。
4. フランスで人権宣言が出されたことを受け、江戸幕府はキリスト教普及の恐れからオランダ船の入港を拒否した。

問6 18世紀後半、日本では松平定信による寛政の改革が行われていました。この時期とほぼ同時期に、イギリス本国の統治下にあった北アメリカ東部の植民地の人々が、自由と平等を求めて発表した宣言はどれですか。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）

1. アメリカ独立宣言
2. バスコ・ダ・ガマのインド航路開拓
3. 国際連盟の創設
4. フランシスコ・ザビエルによるキリスト教伝来

問7 江戸時代、幕府が大名を統制する目的で行った参勤交代は、当時の交通や経済に大きな影響を与えました。この制度が社会に与えた影響の説明として、最も適切なものはどれですか。（2026年 岡山公立入試 類似）

1. 大名が多額の費用をかけて江戸と領地を往復したため、五街道の整備が進み、宿場を中心に物資の流通が盛んになった
2. 幕府が大名の領地経営を助けるために資金を配分した結果、全国に国分寺が建立され、宗教文化が中心の街道が作られた
3. 参勤交代の負担を減らすために享保の改革が行われ、大名が江戸に住む必要がなくなったため、街道や宿場は衰退した
4. 海外との貿易を奨励するために参勤交代が利用され、町人文化の影響を受けた大名が積極的に外国へ渡航するようになった

問8 江戸時代に発展した町人文化において、舞台での派手な演出や衣装で人気を博した演劇と、巧みな話術で庶民の日常を滑稽に描いた話芸の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. 歌舞伎と落語
2. 能と狂言
3. 人形浄瑠璃と雅楽
4. 猿楽と田楽

答え合わせ・解説

問1	答え 1 生活に困窮した旗本や御家人の借金を帳消しにする棄捐令を発令した	松平定信は、天明の飢饉や浅間山の噴火による混乱を鎮めるため、質素倹約を重んじる改革を行いました。その一環として、生活が苦しくなった旗本や御家人を救済するために棄捐令を出し、札差からの借金を帳消しにしました。公事方御定書は徳川吉宗（享保の改革）、株仲間の解散は水野忠邦（天保の改革）による政策です。
問2	答え 1 五街道や宿場などの交通網が整備され、信仰を名目とした庶民の旅が社会的に認められるようになった。	江戸時代、幕府は防衛上の理由から庶民の移動を厳しく制限していましたが、「伊勢参り」などの社寺参詣については例外的に認められていました。街道や宿場が整備されたことで安全な旅が可能になり、十返舎一九の『東海道中膝栗毛』のような旅行記や、歌川広重の風景画が人気を博したことも、庶民の旅への関心を一層高めました。キリスト教は厳禁されており、鎖国政策によって海外貿易も制限されていたため、他の選択肢は誤りです。
問3	答え 1 貿易の決済手段として使われていた金・銀・銅の海外流出を防ぐため	中国（清）からは主に生糸や書籍などが輸入されましたが、その代金として当時の日本は金、銀、銅を支払っていました。これら貴金属の大量流出による国内資源の枯渇を懸念した幕府は、新井白石が制定した「海舶互市新例」などによって貿易量を制限しました。
問4	答え 1 本居宣長	江戸時代には、実証的な研究態度に基づいた新しい学問が発展しました。本居宣長は、日本固有の精神を追求する国学を大成させ、幕末の尊王攘夷運動などの思想にも大きな影響を与えました。杉田玄白は蘭学（解体新書）、新井白石は儒学に基づく政治を行い、福沢諭吉は明治時代の啓蒙思想家です。
問5	答え 1 フランスがオランダを支配下に置いたことで、オランダ本国が事実上消滅していた。	18世紀末に勃発したフランス革命の後、ナポレオン率いるフランスがヨーロッパ各地へ勢力を拡大し、オランダを自国の支配下に置きました。このナポレオン戦争の影響により、ヨーロッパにおけるオランダ本国は一時的に消滅しましたが、日本の出島にあるオランダ商館では、フランス支配下にあるという複雑な国際情勢の中で、オランダの旗を掲げ続けて交易が継続されました。
問6	答え 1 アメリカ独立宣言	1776年に発表されたアメリカ独立宣言は、日本では江戸時代の寛政の改革（1787年～）と同時期の出来事です。北アメリカ東部の13植民地がイギリスからの独立を表明し、近代民主政治の基本原則を打ち立てました。選択肢にあるインド航路の開拓やザビエルの来日は、日本の室町時代から戦国時代にかけての15～16世紀の出来事であり、国際連盟は20世紀の第一次世界大戦後の出来事です。
問7	答え 1 大名が多額の費用をかけて江戸と領地を往復したため、五街道の整備が進み、宿場を中心に物資の流通が盛んになった	参勤交代は、大名に軍役として江戸での奉仕を求めるものでしたが、その移動には多大な旅費と滞在費がかかり、各藩の財政を圧迫しました。一方で、大名行列が頻繁に往来することで、幕府が管理する五街道の整備が加速し、宿場では宿泊業や物流が活発になるなど、江戸を中心に全国を結ぶ交通・経済網が発達する大きな要因となりました。
問8	答え 1 歌舞伎と落語	歌舞伎は華やかな演出や衣装が町人に愛され、江戸や大坂に専用の芝居小屋が建てられるほど人気を博しました。また、落語は都市の寄席（よせ）などで演じられ、庶民の笑いや涙を誘う娯楽として定着しました。能や狂言は室町時代に大成され、江戸時代には主に幕府の儀式などで演じられる格式高い芸能となっていました。